

# dji POWER 1000 MINI

## ユーザーマニュアル

v1.0 2026.02





本書は、DJI の著作物であり、すべての権利は DJI に帰属します。DJI から別途許可されていない限り、本書の複製、譲渡、販売を行ったり、本書または本書の一部を使用、または他の人に使用を許可したりすることはできません。ユーザーは、本書とその内容を DJI 製品の操作に関する指示を参照する目的にのみ使用してください。本書を他の目的で使用しないでください。言語版によって相違がある場合には、英語版が優先されます。

### 🔍 キーワードの検索

「バッテリー」や「取り付け」などのキーワードを検索することでトピックを探すことができます。Adobe Acrobat Reader を使用して本書をお読みの場合、Windows では Ctrl+F、Mac では Command+F を押して検索を開始できます。

### 👉 任意のトピックに移動

目次の全トピック一覧が表示されます。トピックをクリックすると、そのセクションに移動します。

### 🖨️ 本書を印刷する

本書は高解像度印刷に対応しています。

# 本マニュアルの使用方法

## 凡例

△重要

※ヒントとコツ

📖参考

## ご使用前にお読みください

DJI™は、チュートリアルビデオと次のドキュメントをご用意しています。

1. 『安全ガイドライン』
2. 『クイックスタートガイド』
3. 『ユーザーマニュアル』

すべてのチュートリアルビデオの視聴をお勧めします。初回使用前に、『安全に関するガイドライン』をお読みください。初めて使用する前に、必ず『クイックスタートガイド』を確認し、詳細について『ユーザーマニュアル』を参照してください。

## チュートリアルビデオ

以下のアドレスにアクセスするか QR コードをスキャンすると、チュートリアルビデオを視聴でき、製品の安全な使用方法を知ることができます：



<https://www.dji.com/power-1000-mini/video>

## DJI Assistant 2 のダウンロード

DJI Assistant™ 2（Power シリーズ）を次の URL からダウンロードします：

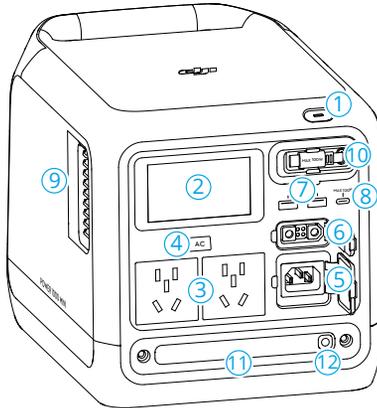
<https://www.dji.com/downloads/softwares/dji-assistant-2-power-series>

# 目次

<b>本マニュアルの使用方法</b>	<b>3</b>
凡例	3
ご使用前にお読みください	3
チュートリアルビデオ	3
DJI Assistant 2 のダウンロード	3
<b>1 製品の特徴</b>	<b>5</b>
1.1 DJI Power 1000 Mini	5
1.2 ディスプレイ画面	6
<b>2 基本的な使用方法</b>	<b>8</b>
2.1 電源のオン/オフ	8
2.2 DJI Home アプリに接続する	8
2.3 AC 充電	8
2.4 USB-C からの充電	10
2.5 AC 出力	10
2.6 USB 出力	11
2.7 LED ライトの使用	11
<b>3 アクセサリー</b>	<b>13</b>
3.1 SDC 出力	13
3.2 自動車からの充電	14
3.3 太陽光での充電	15
<b>4 無停電電源装置 (UPS)</b>	<b>17</b>
<b>5 付録</b>	<b>18</b>
5.1 ファームウェア更新	18
DJI Home アプリの使用	18
DJI Assistant 2 (Power シリーズ) の使用	18
5.2 ログのエクスポート	19
5.3 メンテナンス	19
5.4 バッテリーの廃棄	20
5.5 仕様	20
5.6 互換性	20
5.7 AC 出力ポートの種類	21

# 1 製品の特徴

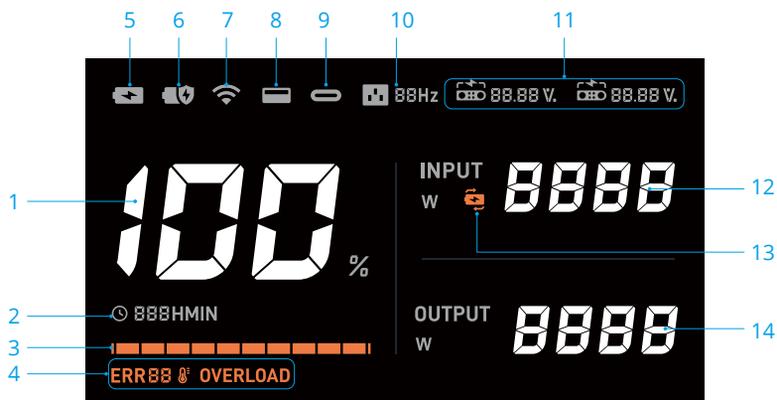
## 1.1 DJI Power 1000 Mini



1. 電源ボタン
2. ディスプレイ画面
3. AC 出力ポート <sup>[1]</sup>
4. AC ボタン
5. AC 入力ポート
6. SDC ポート
7. USB-A ポート
8. USB-C ポート
9. 通気口
10. USB-C 格納式ケーブル
11. LED ライト
12. LED 制御ボタン

[1] ユーザーマニュアルでの図表は国や地域に応じて実際の製品と異なる場合があります。実際の製品を参照してください。詳細は [AC 出力ポートの種類](#)のセクションを参照してください。

## 1.2 ディスプレイ画面



### 1. バッテリー残量

### 2. 時間

電源ステーションが外部デバイスを充電中に残りの使用可能時間を表示します。

電源ステーションの充電中に現在のバッテリー残量から DJI Home アプリで設定された充電制限まで電源ステーションを充電するために必要となる残りの時間を表示します。

機器が出力と入力を同時に行う場合、画面には、出力電力が大きいときは必要な充電時間が表示され、入力電力が大きいときは残りの使用時間が表示されます。

### 3. バッテリー残量バー

電源ステーションの充電時にはバッテリー残量バーが順番に点滅します。

電源ステーションの外部デバイス充電時には、バッテリー残量バーの最後のグリッドが点滅します。

### 4. システム警告

**ERR88**: エラーコード

: 温度エラー。極端な高温や低温の場合、アイコンが点灯します。温度が正常に戻るのを待ってください。

充電温度が異常な場合、アイコンが点滅します。この場合、急速充電モードでは充電電力が低下し、ポータブル電源が満充電に達するまでに、より長い時間がかかります。

**OVERLOAD**: 過負荷警告

---

 警告の詳細とトラブルシューティングについては、DJI Home アプリの警告プロンプトを確認するか、<https://s.dji.com/DJI-Power> をご覧ください。問題が解決しない場合は、公式サポートにお問い合わせください。

---

## 5. 急速充電モード

## 6. 標準充電モード

## 7. Wi-Fi 接続ステータス

アイコンが点灯している場合は、Wi-Fi 接続に成功していることを示します。

アイコンが点滅している場合は、Wi-Fi が接続されていないか、利用できないことを示します。

## 8. USB-A ポート

## 9. USB-C ポート

## 10. AC 出力周波数

ポータブル電源の動作周波数が入力電力グリッドの周波数と一致していることを確認してください。周波数が一致していない場合、画面に AC 入力周波数エラーコード (ERR13/14) が表示されます。この場合、ポータブル電源は次の制限付きで動作します。

- AC 出力がオフになっている場合、ポータブル電源は充電できますが、外部機器に給電することはできません。
- AC 出力がオンの場合、ポータブル電源は外部機器に給電できますが、充電はできません。

通常使用に戻すには、AC 電源ケーブルと、AC 出力ポートに接続されているすべての外部機器を取り外してください。その後、AC ボタンを 10 秒以上長押しして、周波数を切り替えてください。

## 11. SDC ポート

 電源ステーションの再充電または外部機器の充電。

**88.88 V**: SDC ポートを使用時の電圧値。

**88.88 %**: バッテリーを充電する際の機体バッテリーのバッテリー残量。

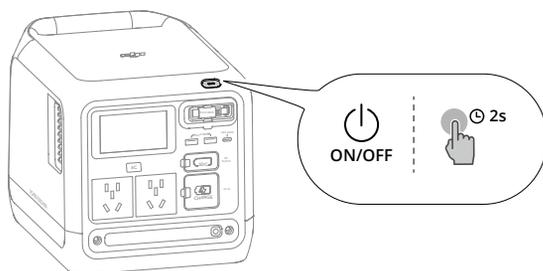
## 12. 入力電力

## 13. 無停電電源装置 (UPS)

## 14. 出力電力

## 2 基本的な使用方法

### 2.1 電源のオン/オフ



電源のオン/オフ：電源ボタンを 2 秒間以上長押しします。

ディスプレイ画面のオン/オフ：パワーステーションの電源が入っているときに、電源ボタンを 1 回押します。

### 2.2 DJI Home アプリに接続する

1. QR コードをスキャンして DJI Home アプリをダウンロードしてください。



2. スマートフォンで Bluetooth と Wi-Fi を有効にして、DJI Home アプリを実行し、指示に従い機器を接続してください。

- ☀️ アプリがサポートする Android と iOS のオペレーティングシステムのバージョンを確認するには、<https://www.dji.com/downloads/djiapp/dji-home> をご覧ください。
- アプリのインターフェースおよび機能は、ソフトウェアのバージョンが更新されると変わる場合があります。実際のユーザー体験は、使用するソフトウェアのバージョンによって異なります。

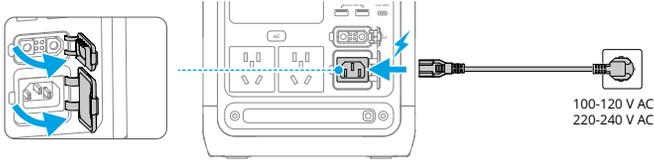
### 2.3 AC 充電

ポートカバーを開き、AC 入力ポートを電源コンセントに接続してください。

ポータブル電源は次の充電モードに対応しています。

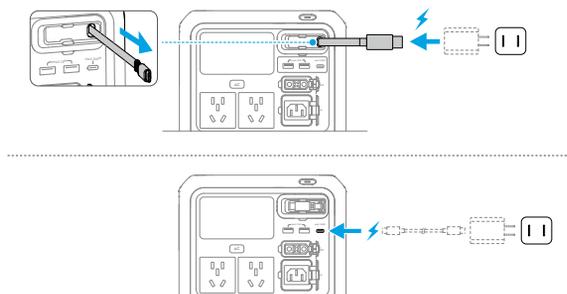
**急速充電モード**：充電電力が大きく、日常の充電に適しています。

**標準充電モード**：充電電力が小さく、動作音も低くなるため、夜間の充電に適しています。



- 💡 • ポータブル電源はデフォルトで急速充電モードにより充電されます。設定は DJI Home アプリで変更できます。
- ⚠️ • 充電には同梱される AC 電源ケーブルを使用し、ケーブルを曲げたり押しったりしないでください。充電中は換気を良くしてください。同梱される AC 電源ケーブルを他の機器に転用して使用することはできません。機器を高温下または閉ざされた空間に置かないでください。
  - 充電が完了したら AC 電源コンセントから電源プラグを抜きます。
  - バッテリーセルの寿命を延ばすには標準充電モードの使用をお勧めします。
  - 6 回連続で急速充電サイクルを行うと、次の充電サイクル時にポータブル電源は自動的にメンテナンス充電を行います。その際、DJI Home アプリで設定された充電制限は一時的に無効になり、ポータブル電源は 100%までフル充電されます。ポータブル電源の使用を続けるのは、必ずメンテナンス充電が完了してからにすることを推奨します。
  - 急速充電モードで温度の異常が発生した場合、ディスプレイ画面の温度エラーアイコン  がゆっくりと点滅します。バッテリーセルの寿命と安全性を確保するために、実際の充電電力が低下することがあります。

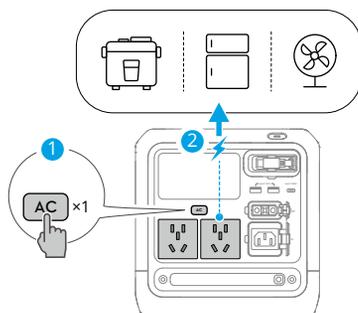
## 2.4 USB-C からの充電



💡 PD 3.0 以上のプロトコルに対応した充電器および充電ケーブルの使用を推奨します。

⚠️ バッテリーが完全に放電されると、ポータブル電源が低電圧保護状態に入る場合があります。この場合、USB-C または SDC での充電はできません。AC 電源ケーブルを接続して充電し、ポータブル電源を起動することを推奨します。AC 電源ケーブルを接続してもポータブル電源が起動しない場合は、公式テクニカルサポートにお問い合わせください。充電状態が回復したら、長期保管に関する手順について「メンテナンス」のセクションを参照してください。

## 2.5 AC 出力



外部機器を AC 出力ポートに接続し、AC ボタンを押して AC 電源を供給します。電源ステーションがビープ音を 1 回鳴らし、AC ボタンがゆっくりと点滅します。

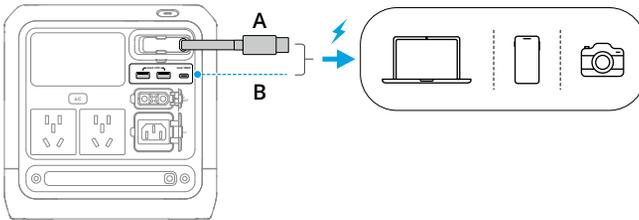
電源ステーションが 30 分以上 AC 機器に電力を供給していない場合、AC 出力は自動的にシャットダウンします。AC 出力が無効になっている場合、電源ステーションは 60 分以上出力また

は入力がない状態であれば、自動的にシャットダウンします。AC タイムアウトと機器タイムアウトは DJI Home アプリで変更可能です。

冷蔵庫のように断続的に動作する機器に電源ステーションを接続する際は、AC ボタンを長押しして、連続的な AC 電源供給を行います。電源ステーションはピープ音を 1 回鳴らし、AC ボタンが点灯します。

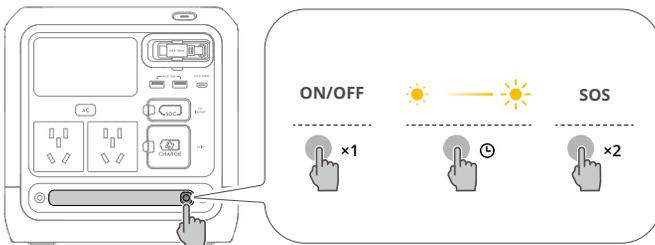
- 💡 内部にある電気部品は、防水コーティングされています。大容量の電力を使用する時、かすかに匂いが発生する場合があります。その匂いは、日常での使用で自然と消失します。

## 2.6 USB 出力



- ⚠️
- 複数の USB 出力を同時に使用している場合、合計の出力電力が制限されます。詳細は、<https://www.dji.com/power-1000-mini/spec> にアクセスしてください。
  - ケーブルを損傷しないよう、格納式ケーブルを結んだり、ねじったり、鋭く折り曲げたりしないでください。格納式ケーブルはユーザーご自身で交換できます。交換方法の詳細については、[チュートリアル動画](#)を参照してください。

## 2.7 LED ライトの使用



1 回押す：ライトの電源をオン/オフにします。

長押し：明るさを調整します。指を離すと、現在の明るさが維持されます。

2 回押す：SOS 点滅モードに切り替えます。



DJI Home アプリでは LED ライトの制御にも対応しています。

---

## 3 アクセサリー



以下のリンクをクリックするか、または QR コードをスキャンして、取り付け方法と使用方法に関するチュートリアルビデオを見ることをお勧めします。

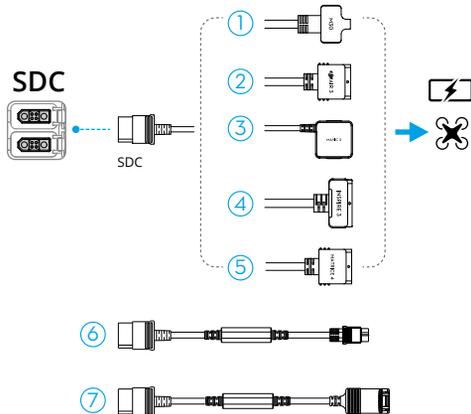


<https://www.dji.com/power-1000-mini/video>

⚠ 特に指定がない限り、アクセサリは別途ご購入いただく必要があります。

### 3.1 SDC 出力

パワーステーションは、SDC ポート経由で SDC ケーブルを使用して別のデバイスにも充電することができます。



1. 急速充電ケーブル（ドローン用）<sup>[1]</sup>
2. SDC - Matrice 30 シリーズ 急速充電ケーブル
3. SDC - Air 3 シリーズ 急速充電ケーブル
4. SDC - Mavic 3 シリーズ 急速充電ケーブル
5. SDC - Inspire 3 急速充電ケーブル

### 6. SDC - Matrice 4 シリーズ 急速充電ケーブル

### 7. SDC - XT60 電源ケーブル<sup>[2]</sup>

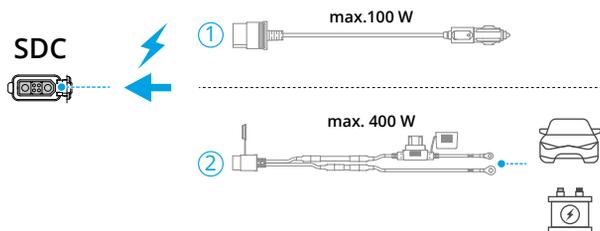
### 8. SDC - 車用デバイス充電プラグ 電源ケーブル<sup>[2]</sup>

[1] DJI Mavic 4 Pro 平行充電ハブと急速充電ケーブルを一緒に使用する場合は、まずポータブル電源に接続し、その後で充電ハブに接続してください。最初に充電ハブに接続した場合は、充電ハブの機能ボタンを1回押して、充電を開始してください。

[2] デフォルト出力電圧：13.6 V 最大出力電流：12 A

- ⚠ 外部デバイスが、ケーブルの出力仕様範囲内であることを必ず確認してください。
- SDC - XT60 電源ケーブルを使用して XT60 ポートにリチウムバッテリーを直接接続しないでください。パワーステーションは、必ず最初にバランス充電器と接続してください。

## 3.2 自動車からの充電



#### 1. 車内電源充電ケーブル

#### 2. 車内バッテリー充電ケーブル

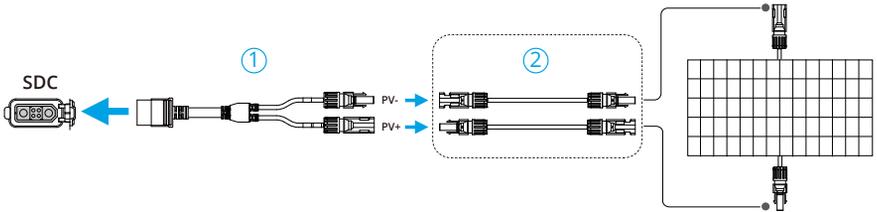
💡 車両ごとに電力供給能力は異なります。充電ケーブルを初めて使用してポータブル電源を充電する際は、アプリで充電電力を低めに設定し、必要に応じて徐々に電力を上げることが推奨します。

⚠ 接続された車内電源が、アクセサリの仕様範囲内に収まっていることを確認してください。範囲外の場合、性能の異常や、さらにはポータブル電源に損傷を与える原因になることがあります。

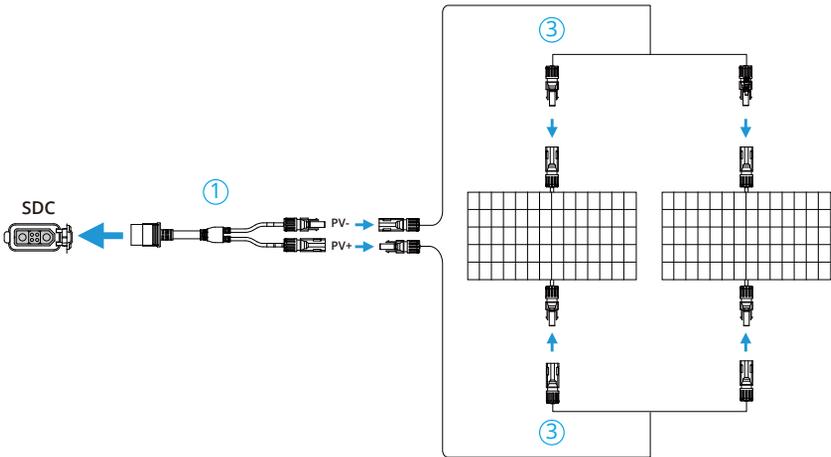
電源アダプターが自動車の電源ポートにしっかりと接続され、自動車のエンジンが充電前に始動したことを確認します。

### 3.3 太陽光での充電

#### シングルパネル接続



#### 平行接続



1. MC4 ソーラー充電ケーブル
2. ソーラーパネル用 MC4 延長ケーブル
3. ソーラーパネル用 MC4 パラレルケーブル

⚠ 公式に認定されたソーラーパネルの使用をお勧めします。異なる種類のソーラーパネルを混ぜて使用しないでください。接続されたソーラーパネルが、アダプターの入力仕様範囲内に収まっていることを確認してください。範囲外の場合、機器が破損する恐れがあります。

💡 複数の充電方法を同時に使用する場合、デフォルトで太陽光発電による充電が優先されます。充電シーケンスは DJI Home アプリで調整できます：右上の Ⓞ をタップし、エネルギー管理をタップしてから、カスタムバックアップリザーブレベルを有効にし、バックアップリザーブレベルを変更します。バッテリー残量がバックアップリザーブレベル

を下回ると、複数の充電方法を同時に使用できます。現在のバッテリー残量がバックアップリザーブレベルを上回ると、太陽光発電による充電のみが利用できます。

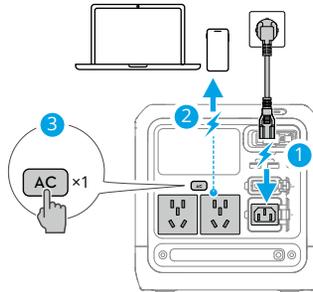
---

## 4 無停電電源装置 (UPS)

ポータブル電源を AC 電源コンセントに接続し、パソコンなどの外部デバイスをポータブル電源に接続します。AC ボタンを 1 回押して、ディスプレイ画面に  が表示されると、UPS が有効になります。

電力網が正常な場合、AC 電源コンセントはポータブル電源と接続された機器の両方に電力を供給します。

突然の停電の場合には、ポータブル電源は自動的に電源供給状態に切り替わり、接続された機器が通常動作を維持できるようにします。



- 💡 • UPS モードでは、DJI Home アプリ内で **AC 出力自動復旧** を有効にできます。有効にすると、停電が発生してバッテリーが切れた後にポータブル電源の電源がオフになった場合でも、商用電源が復旧してポータブル電源の充電量が 5% に達すると、自動的に AC 出力を再開し、UPS モードに再移行します。
- ⚠️ • ポータブル電源は基本的な UPS 機能のみをサポートし、0 ms 切り替えのサポートはしません。ポータブル電源を、0ms UPS を必要とする機器（医療機器など）に接続しないでください。接続すると、機器が正常に動作しなくなるおそれがあります。
- この機能は、一部の地域で使用できません。詳細については、現地の法規制を確認してください。
- 一部の国や地域では、法律および規制に基づく制限のため、UPS モードでのポータブル電源の実際の出力電力が低下する場合があります。

## 5 付録

### 5.1 ファームウェア更新

#### DJI Home アプリの使用

機器が DJI Home アプリに接続されている場合、新しいファームウェアが利用可能になると、アプリにプロンプトが表示されます。アプリの指示に従ってファームウェアを更新してください。ファームウェア更新には、インターネット接続が必要となります。

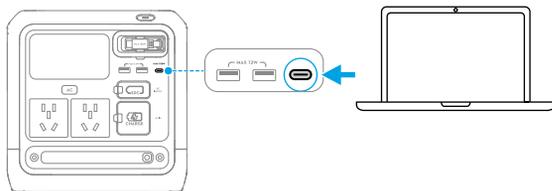
DJI Home アプリでもファームウェアを更新できます: 右上の  をタップし、**ファームウェア更新 > 更新** をタップします。

- ⚠️ 更新する前に、機器のバッテリー残量が十分であり、ネットワーク接続が安定していることを確認してください。
- アクセサリをポータブル電源に接続して、ファームウェアを一緒に更新してください。

#### DJI Assistant 2 (Power シリーズ) の使用

ファームウェア更新の前に、パソコンがインターネットに接続されていることを必ず確認してください。以下の手順に従って、必ずファームウェア更新を実行してください。

- 機器の電源をオフにし、AC ボタンと電源ボタンを同時に長押しして、ディスプレイ画面に USB-C アイコンが点滅し始めるまで待ちます。
- 下図で示すように、パソコンを指定の USB-C ポートに接続します。



- DJI Assistant 2 を起動し、製品を選択して、左側にあるファームウェア更新ボタンをクリックします。
- ファームウェアを選択し、DJI Assistant 2 のプロンプトを注意深く読み、[更新] をクリックします。ファームウェアがダウンロードされ、自動的にデバイスにアップロードされます。
- ファームウェアが自動的に更新され、ディスプレイ画面に更新の進捗が表示されます。処理が完了するまで待ちます。ファームウェア更新が完了すると、デバイスが自動的に再起動します。

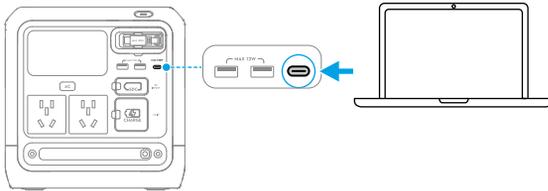
- ⚠️ ファームウェア更新中は、デバイスの電源を切ったり、デバイスをパソコンから取り外したりしないでください。
- ファームウェア更新に失敗すると、ディスプレイ画面に[UPGD FAIL]と表示されます。その場合、デバイスをパソコンと AC 電源コンセントから取り外し、電源ボタンを 5 秒間長押ししてデバイスの電源を切り、再試行してください。

## 5.2 ログのエクスポート

1. 機器の電源をオフにし、AC ボタンと電源ボタンを同時に長押しして、ディスプレイ画面に USB-C アイコンが点滅し始めるまで待ちます。

☀️ DJI Home アプリから機器リストを開き、ヘルプをタップして、機器ログエクスポートモードを有効にできます。

2. パソコンを下図で示された指定 USB-C ポートに接続します。



3. DJI Assistant 2 を実行し、左側の**ログのエクスポート**をクリックし、ログリストからログを選択して保存します。エクスポートが完了するまで待ちます。
4. ログのエクスポートが完了したら、ポータブル電源を再起動して、通常の使用を再開します。

## 5.3 メンテナンス

1. ポータブル電源は、直射日光の当たらない涼しい乾燥した環境で、規定の保管環境温度で保管する必要があります。ポータブル電源を水中や水漏れの可能性がある場所に置かないでください。
2. ポータブル電源を完全に放電した後で長期間保管しないでください。バッテリーが過放電し、バッテリーセルに修理不能な損傷が生じる恐れがあります。
3. 長期保管する場合は、バッテリー残量を 50% から 70% の間に保ってください。バッテリーが完全に放電した場合は、1 週間以内にポータブル電源を再充電してください。低い電力レベルで保管すると、バッテリーセルの寿命が短くなります。

4. バッテリーの性能を確保するために、ポータブル電源を 6 か月に 1 回充電・放電させてください。ポータブル電源を 15%未満まで放電し、2 時間以上電源を切ってから、標準充電モードで 100%まで充電します。
5. ポートの汚れが目立つ場合は、きれいな乾いた布で拭いてください。アルコールやその他の可燃性溶剤で、ポータブル電源を清掃しないでください。

## 5.4 バッテリーの廃棄

1. パワーステーションには有害な化学物質が含まれているため、バッテリーの廃棄とリサイクルに関する現地の規制を厳守してください。通常の廃棄コンテナにパワーステーションを入れて、廃棄しないでください。
2. パワーステーションは、完全に放電した後で適切にリサイクル用のごみ区分として廃棄する必要があります。DJI は廃棄時の回収も行っておりますのでご不明点は DJI アフターサービスにお問い合わせください。
3. 過放電したり、膨張したり、衝撃を受けたり、液体と接触したり、損傷や液漏れのあるパワーステーションは、適切に廃棄する必要があります。損傷や怪我を避けるために、このような状態でパワーステーションを使用しないでください。必要な場合は、メーカーに連絡してください。

## 5.5 仕様

仕様については、以下のウェブサイトをご参照してください。

<https://www.dji.com/power-1000-mini/specs>

## 5.6 互換性

互換性のある製品については、次のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.dji.com/power-1000-mini/downloads>

## 5.7 AC 出力ポートの種類

CN



NA & JP



AU



EU



UK





連絡先

DJI サポート

本内容は予告なく変更される場合があります。  
最新版は下記よりダウンロードしてください



<https://www.dji.com/power-1000-mini/downloads>

本書についてご質問がある場合は、DJI（[DocSupport@dji.com](mailto:DocSupport@dji.com) 宛にメッセージを送信）までお問い合わせください。

DJI は、DJI の商標です。

Copyright © 2026 DJI All Rights Reserved.